

△の数						訂正記事						担当		検図		年月日		△の数						訂正記事						担当		検図		年月日					
△1						RE-H-1244						後藤		中村		94.10.28		△3						RE-H-1316						後藤		中村		94.12.19					
△1						RE-H-1274						後藤		中村		94.11.22		△4						DIS-H-1555						後藤		秋田		96.4.26					
適用規格																																							
定 格			使用温度範囲			-35~+85℃(注1)										保存温度範囲			-10℃~60℃																				
			電 圧 △			AC 500 V										適合コネクタ			DF5 (A) - *S-5C (**)																				
			電 流 (注2) △1△3△4			AWG18 MAX 8A										△3△4			DF5A-*DS-5C (**)																				
						AWG20 MAX 6A																																	
						AWG22 MAX 5A										適合電線			AWG#18~22																				
性 能																																							
構 造			項 目			試 験 方 法										規 格										QT		AT											
			外観、構造及び仕 上げ			目視、寸法測定器にて測定する。										図面と合致していること。										○		○											
電 氣 的 性 能			表 示			目視にて確認する。																				○		○											
			接 触 抵 抗			100mA(DC又は1000Hz)で測定する。										30 mΩ以下										○		-											
			低電圧、低電流下 の接触抵抗			20 mV 以下、mA (DC又は1000 Hz) で測定する。										mΩ以下										-		-											
			絶 縁 抵 抗			DC 500 Vで測定する。										1000 MΩ以上										○		-											
機 械 的 性 能			耐 電 圧			AC1500 Vの電圧を1分間印加する。										せん絡・絶縁破壊がないこと。										○		-											
			単体挿抜力			□1.14±0.002の鋼製ピンで測定 する。										差込力 4.5N以下 引抜力 0.3N以上										○		-											
			総合挿抜力			適合コネクタで測定する。										差込力 N以下 引抜力 N以上										-		-											
			繰り返し動作			30回の抜き差しを行う。										① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。										○		-											
環 境 的 性 能			耐 振 性			周波数 10~55 Hz、片振幅 0.75 mm、加速度 m/s^2 で3方向 各2時間試 験する。										① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 △ ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。										○		-											
			耐 衝 撃 性			加速度 490 m/s^2 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向 各3回試験する。										① 10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 30 mΩ以下 △ ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。										○		-											
環 境 的 性 能			定常状態の耐湿性			温度 40±2℃、湿度 90~95%中に 96時間放置する。										① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 △ ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。										○		-											
			温度サイクル			温度 -55→5~35→85→5~35℃ 時間 30→0~5→30→0~5分 を5サイクル試験する。										① 接触抵抗: 30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 △ ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。										○		-											
			はんだ耐熱性			はんだ温度℃、浸せき時間 秒間で試験する。										外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。										-		-											
			はんだ付け性			はんだ温度℃、浸せき時間 秒間のはんだ付けを行う。										半田浸せき面の95%以上が新しいはんだ でぬれていること。										-		-											
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。 △(注2)定格電流は適合コネクタによる。																														製 図		担 当		検 図		承 認		出 国	
																														INC		INC		INC		INC			
																														94. 5. 9		94. 5. 9		94. 5. 10		94. 5. 10			
																														後藤		後藤		小間		山本			
試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344を適用している。																																							
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目																																							
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.															製品規格表										製品名 DF5-1822SCF														
旧CL CL					図番 SLC4-160129										製品コード CL676-0001-1 △										1/1														